

I. 広東省

1 広東省の1月～5月までの貿易総額は前年同期比1.4%増

●税関総署広東分署によれば、1～5月の広東省の貿易総額は2.71兆円で前年同期比1.4%増だった。同期間の中国全体における広東省が占める割合は22.4%だった。輸出総額は1.63兆円で同比4.0%増だった(25日付「南方日報」8面)。

2 在広州ガーナ総領事館が開館

●26日、ガーナ総領事館開館の式典が行われ、欧陽衛民・広東省副省長が出席し祝辞を述べた。欧陽副省長は、広東省は中国とアフリカが「一帯一路」建設を共に建設していくことを統率していくために、積極的に中国とガーナの友好的なウィンウィン関係の構築に参加していき、両国関係の発展を絶え間なく推し進めたいと述べた(27日付「南方日報」9面)。

3 広東・香港・マカオビッグベイエリアシンクタンク連盟が成立

●26日、広東省、香港、マカオのシンクタンクの代表が広州で枠組み協定に署名し、広東・香港・マカオビッグベイエリア(以下、大湾区)シンクタンク連盟が成立した。欧陽衛民・副省長と楊健・中弁連副主任も署名イベントに参加し祝辞を述べた。大湾区シンクタンク連盟は、三地域のシンクタンクが協力し、理論面のイノベーションと成果の享受を促進し、大湾区建設のための政策の諮問業務を提供する(27日付「南方日報」9g面)。

II. 広州市

1 9月末に広州市天河区を5Gに全面对応

●24日、天河区政府と中国移動広東広州分公司が5Gの共同推進とデータ経済戦略協力枠組協定に署名した。天河区では9月末までに2,670の基地局を建設し、天河区全域が5G対応エリアとなる見通し(25日付「南方日報」9面)。

2 広州市の自動車ナンバープレートの価格が大幅下落

●25日、広州市で発給拡大後最初の自動車のナンバープレートの競売が行われ(発給数5,754枚)、個人用ナンバープレートの最低取引価格は14,100円で、先月の40,000元に比べ25,900元下落した。平均取引成約価格は28,966円で、先月の42,846元に比べ13,880元下落した。業務用ナンバープレート(発給数633枚)の最低取引成約価格は10,000元、平均取引成約価格は32,803元だった

(26日付「広州日報」5面)。

III. 深セン市

1 羅湖区で5Gがスタートへ

●30日、羅湖区政府と中国電信が5G発展戦略協議に調印した。同区では現在153の5G基地が建設中。今年9月までに5G通信を開通させるとともに2020年までに基地を600に増やし、5Gの商用サービスを正式に開始する予定(24日付「深セン特区報」6面)。

2 電動自転車の飲酒運転に罰金1,000~2,000元を検討

●25日、深セン市人民代表大会常務委員会会議が開催され、「深セン経済特区道路交通安全違法行為処罰条例修正案(草案)」が審議された。改正草案では、電動自転車の飲酒運転やハイビームの乱用等の交通事故の原因となる行為や違反点数の売買には厳しく罰する内容が盛り込まれた。例として、電動自転車の飲酒運転には1,000~1,500元の罰金、違反点数の売買には双方に200元の罰金かつ6ヶ月間の免許停止、点数売買の仲介人には2万元の罰金が課せられる。(26日付「深セン特区報」3面)。

IV. 福建省

1 1月~5月の福建省の貿易総額は前年同期比6.1%増

●福州税関の発表によれば、2019年1月~5月の福建省の貿易総額は5,170.5億元で、前年同期比6.1%増だった。そのうち輸出総額は3,260.5億元で同比10.9%増だった(28日付「福建日報」4面)。

V. 広西チワン族自治区

1 広西職業師範大学が成立

●26日、広西職業師範大学が成立した。広西及び中国西南地区の職業教育の教師の能力を育成し、広西の現代職業教育を発展させ、経済・社会の発展のために高い資質や技能を持った人材提供を支える重要な一環となる(29日付「広西日報」7面)。

VI. 海南省

特になし。

(了)